

支援技術とアクセシビリティ



国際関係学科 **石川 准**

●連絡先 TEL.054-264-5325 FAX.054-264-5325



支援技術、アクセシビリティ、アクセシブルデザイン、バリアフリー、障害学、社会企業、スクリーンリーダー、自動点訳、GPS、歩行支援、楽しい支援技術、コンピュータ将棋

文系、理系というような学問区分にこだわらず、文理融合型の研究を行っている。誰もが等しく情報にアクセスできるような社会の実現へ寄与することを自分のミッションと考え、「アクセシビリティは高い技術と正しい思想により実現する」というのが持論である。

●視覚障害者GPS歩行支援システムの開発●

平成16年度よりGPSを用いた視覚障害者歩行支援システムの開発と実用化のための応用研究を実施し、道順検索、仮想散歩、道案内といった機能を持つGPS視覚障害者歩行支援システムが実現した。さらに研究を通じて、なお改良すべき課題に取り組んでいる。

携帯性、操作性、即時性、情報提示能力の4条件を満たしうる機器として最適な、点字入力方式携帯情報端末の開発を平成17年度より実施、製品化(ブレイルセンス日本語版)を実現した。



(写真：ブレイルセンス U2 日本語版)



アクセシブルデザインの推進などに関して、お役に立てると考えている。
現在、アクセシブルな将棋ソフトを開発中。
特許出願：プログラム、点字出力装置、及び点字出力方法【特許第6715904号】